【OCF検定】　検定基準の改訂と認証区分

2011/4/1

年 度：2001 / 2002 / 2003 / 2004 / 2005 / 2006 / 2007 / 2008 / 2009 / 2010 / 2011

検定基準の改訂

2001.9 初版
2002.9 改訂
2004.2 改訂
2005.7
2006.6 改訂
2007.10 初版
2008.10 初版
2011.4 改訂

SXFVer.2.0対応基準
SXFVer.3.0対応基準
SXFVer.3.0 対応基準
SXFVer.3.1対応基準

初版

2001年9月版

◆SXFVer.2.0対応
SFC形式のみ対象

2002年9月版

◆P21形式も対象に

2004年2月版

◆整数値制限の拡張
1.部分図の数
2.作図部品の数
3.作図グループの数
4.ハッチングの中抜き数
5.折線、ベジェの頂点数

2006年6月版

◆点マーカの制限撤廃、他

2005年7月版

◆SXFVer.3.0対応
SXFVer.2.0との差分のみ
1.属性付加機構
2.図面表題欄
3.等高線、画像の仕様変更

2007年10月版

◆SXFVer.2.0対応、SXFVer.3.0対応統合

◆適合性クラス（CC1、CC2、CC3）の導入
【CC1=幾何情報のみ】
SXFVer.2.0基準と比較したCC1の要点
1.属性付加データを作図Gとして扱わない
2.図面表題欄の保持
3.線種の制限撤廃
4.作図グループ保持の一部の制限撤廃
5.寸法線等の矢印タイプの制限撤廃
6.バルーン作成の制限撤廃
7.ハッチング作成の制限撤廃
8.画像描画の一部の制限撤廃
9.複数画像データの描画と保持
10.背景色への対応
11.Ver2.0とVer.3.0両方の入出力

【CC2/CC3=幾何+属性対応】
CC2と比較したCC3の要点
1.等高線の作成が必須
2.一般属性の作成と編集が必須

2008年10月版

◆SXFVer.3.1対応
1.弧長寸法
2.クロソイド
3.既定義シンボルの取扱い
4.図面データの表示順
5.複合曲線の閉合判定
6.背景色属性セット仕様変更
7.等高線、画像の仕様変更
8.SAFファイルの定義変更
9.SXFファイルのバージョン

2011年4月版

◆画像描画の制限撤廃

認証区分と期間

SXFVer.2.0対応
Ver.2検定
認証の猶予期間 2008 3月末

SXFVer.2.0、3.0対応
Ver.2検定合格が前提
Ver.3検定
CC1
CC2、CC3
認証の猶予期間 2009 5月末

SXFVer.2.0、3.0、3.1対応
CC1
CC2、CC3